



筑波山麓谷津田再生事業

活動場所: つくば市神郡

自然豊かな筑波山麓の田んぼで、生きものと共存する米づくりや里山の手入れを実践して、豊かな自然、美しい景観を次世代に伝える谷津田の再生活動を展開しています。春～秋は、みんなで「沢水で米づくり」に挑戦、冬は周辺の里山の手入れ活動をしました。【地球環境基金助成事業】【緑の募金公募事業】

12月～3月にかけて緑の募金事業「筑波山麓・水源の森づくり」を実施しました。谷津田周辺の森の整備と間伐材の利用について実践コースと親子体験コースに分かれ活動しました。



緑の募金事業の植樹祭・ローソンの皆さんも参加



冬の生きもの探し



雑木林の手入れ作業



竹林の手入れ



紙芝居を使って子どもたちに森の話



切出した竹を利用して竹馬

薪プロジェクトについて

林の手入れで出た材が有効活用されることをめざします。薪ストーブユーザーの皆さんのご参加、ご協力お待ちしております！



今年も米づくりが始まります！

【平成20年度の活動予定】

5月17日(土) 田植え

6月14日(土)

田んぼの草取りと生きもの観察

7月5日(土)

田んぼの草取りと生きもの観察

9月15日(祝) 稲刈り

10月13日(祝) 収穫祭

日程は天候や生育状況によって変更される可能性があります。



地域連掲

都市農村交流事業

活動場所: つくば市六所

筑波山麓地域情報紙「すそみろく」好評発行!! 「すそみ」の森づくりに取り組みます! 筑波山麓で生まれ育った人、魅せられて通っている人など、筑波山麓に関わる様々な人たちで編集委員会を立ち上げ、手づくりの情報紙をつくっています。地元の方々の協賛もいただき、5千部を印刷、筑波山神社、ケーブルカーの駅、観光案内所、旅館など筑波山周辺や、つくばエキスポの情報センター(秋葉原駅)等で配布しています。これからも筑波山麓の様々な催し、森づくりの活動に都市からの応援団が来てくれるような情報発信に努めます。都市と農村を結ぶための「薪プロジェクト」も始まりました。



古道復活ワークショップ

【全労済地域貢献助成事業】



筑波山麓自然学校

活動場所: 筑波ふれあいの里(つくば市委託事業)

筑波山麓地域の自然環境への理解を深め、将来へ向けての自然環境の保全・自然資源の有効活用と地域の活性化を目的とした事業です。

12月「焚き火とクリスマスクラフト」、2月「炭焼き・100キロのみそづくり」3月には「水車のそばひき・そばうち」と「食べられる野草を探そう」を実施しました。



手づくりリリースの品評会



皆でみそづくり



そばうち名人による指導



陽だまりで野草の天ぷらを賞味

筑波山麓自然学校は、つくば市「筑波ふれあいの里」の主催行事です(つくば環境フォーラムが企画・運営を担当しています)。筑波ふれあいの里 Tel029-866-1519 までお申し込みください。



筑波山ファンクラブ

活動場所：筑波山・加波山・小田山

筑波山地域の豊かな自然を守り育てる人の輪を広げることをめざし、観察会・調査等の活動をしています。
12月：冬芽と樹形の観察(小田山)
1月：菅生沼にて野焼き(茨城県自然博物館主催)
3月：小田山ハイキングを実施しました。



防火帯づくり



火入れ

「野焼きがタスマシを救う」...博物館の絶滅危惧種を守る野焼きに参加しました。燃え上がる炎は圧巻でした。



私たちの信条
筑波山の自然を愛します
筑波山の自然の見守り活動を続けます
筑波山の自然のすばらしさを広めます
自然の草花の採取はしません



小田山のアイザンスマレ
スマレの宝庫小田山のスター的存在です。

来年度の予定
別紙年間予定表を参照



しぜんっこくらぶ

活動場所：豊里ゆかりの森

in ゆかりの森

幼児とお母さんのための自然体験教室「しぜんっこクラブ」。ゆかりの森で生きものと触れ合い、森の素材を利用したクラフト作りや七草でおかゆ、ヨモギでお団子を作って食べるプログラムを実施しました。

- 11月 さつまいも収穫祭
 - 12月 森のクリスマス
 - 1月 竹ごはんとどんと焼き
 - 2月 春の七草をさがそう
 - 3月 春を見つけよう
- 20年度申込受付中!



「つぼみ」みつけた
春は近いね



何か見つけたかな？



ヨモギ団子づくり



竹ご飯の出来上がり!



オオムラサキの棲む里山づくり

活動場所：下平塚くぬぎの森

国蝶オオムラサキは、良好な里山の象徴です。しかし、広い雑木林が失われ、減少が続いています。私たちはこの蝶が棲み続けられる雑木林の保全・再生をめざし、毎月第4土曜日に森づくりボランティアを実施しています(【エコーいばらき環境保全基金助成事業】)。また、開発地から保護したオオムラサキを飼育し、子どもたちがオオムラサキと触れ合う活動を継続中。学校と連携した環境学習活動を展開、学習用ブックレット「つくばのオオムラサキ」も完成しました。

11月17(土)・18(日)
「科学フェスティバル」に出展。大勢の来場者で、オリジナルエコバッグづくりも大好評!



12月22日(土)
落葉堆肥を作るための柵作り。落葉を積むと、生きものの冬越しの場にもなります。



つくばスタイル事業交付金をいただき学習教材を作成

里山子どもワンダランド作戦

活動場所：下平塚くぬぎの森

手入れされた雑木林の豊かさと恵みを子どもたちに体験してほしい、自然との共生について子どもたちに学んで欲しい、そんな思いで活動しています。1年生から5年生までの子どもたちが元気いっぱい生きものとふれあい、農体験や森の手入れ活動などを行っています。20年度は森の探検と調査、生き物観察、地図作りを中心に活動します。【子どもゆめ基金助成事業】



12月 落ち葉を集め、落葉堆肥づくり。カブトムシ幼虫の気持ちも体感?



1月 ビザを作って薪を集めドラム缶で焼きました。自分たちでティピも作りました。秘密基地みたい!!?



2月 筑波山麓へ遠征し、植樹を行ないました。